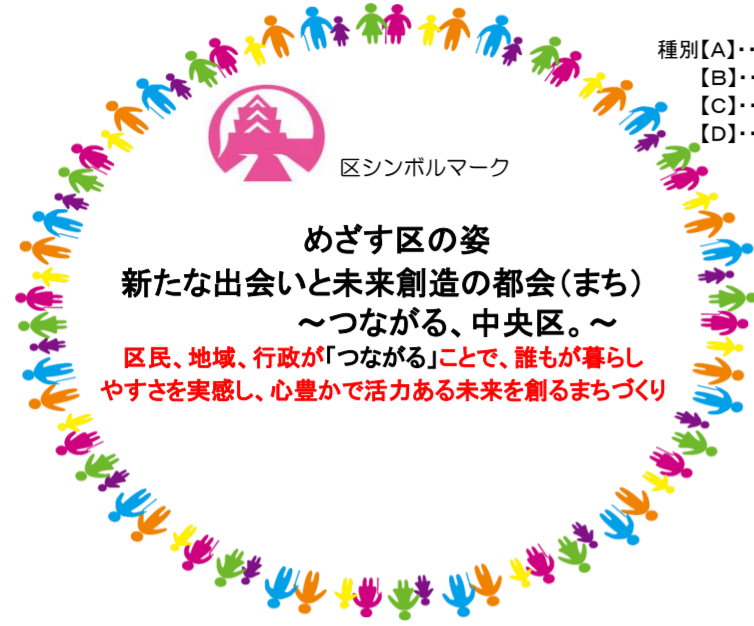


# H27年度 中央区まちづくり推進経費

(単位:千円)



予算総額 20,000 千円

- 種別[A]…継続事業
- [B]…新規事業(まちづくり懇話会提案)
- [C]…新規事業(人材育成)
- [D]…新規事業(その他)

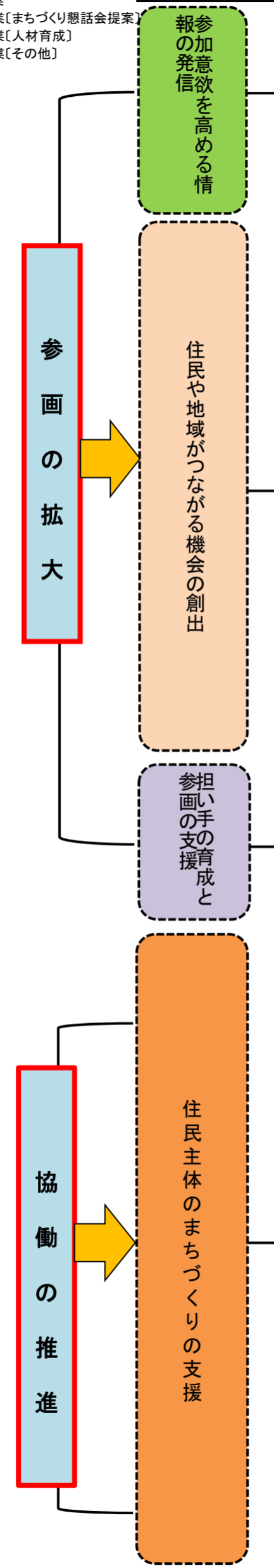
**中央区まちづくりの方向性**

**方向性 ①**  
“きらり”とひかる品格ただよまちをつくる

**方向性 ②**  
“わくわく”があふれる活力と賑わいのまちをつくる

**方向性 ③**  
“ほっと”できる安全で安心なまちをつくる

**方向性 ④**  
“いきいき”と暮らせる健やかなまちをつくる



No.	種別	事業名	方向性	事業内容	進捗状況	予算額
1	A	みんなのまちづくり情報発信事業	① ② ③ ④	■日ごろ地域との接点のない人にもまちづくりへの関心を高めようように、中央区内の隠れた見所、まちづくりの現場、その担い手たちの思いなどを魅力的に取り上げた情報誌「中央区つながるマガジン・まちのわ」を作成し、配布。	平成27年度は、4月に契約を締結し地域の活動を取材。7号「そだてる」を9月発行、8号「かたる」を2月頃に発行予定。配布については、市内の公共施設のほか、銀行、郵便局、病院、駐車場等に設置。	4,530
2	A	区だより	① ② ③ ④	■中央区のまちづくり事業や地域の取り組み等を掲載。平成27年度は2回発行し(7月、1月)区内全戸に配布。	平成27年度中央区だより5号は7月に発行。6号は10月より制作を開始し、12月中旬に発行配布。	2,480
3	A	中央区・校区カルタ制作事業	① ②	■校区の魅力や自慢を歌いこんだ「校区カルタ」の読み札・絵札の案を各校区で作成し、完成したカルタをさまざまな場面で活用してもらうことで、わがまちへの愛着や誇りを育み、住民の交流を促す。平成27年度は5校区で作成予定。	・H27.3.31に出水校区カルタ50セット納品、小学校、コミセン等に配付。 ・H27.6.7に出水小2年生の児童・保護者、地域住民約100名が参加した出水校区カルタ大会を実施。 ・H27.8.12に帯山西校区カルタ制作業務委託企画(コンペ)審査会実施。H27.8.18契約。H27.10.30納品。 ・H27.12.12に帯西小学校の「帯西伝承の日」でカルタ大会を実施。 ・一新校区、黒髪校区、砂取校区カルタについては、制作業務委託契約に向け、読み札案と絵札案を整理しているところ。	3,700
4	A	中央区お宝探検事業	① ②	■校区内を探検しながら発見したお宝(魅力)を持ち寄り「お宝マップ」を作成して、まち歩きなどに活用し、世代間、校区間の交流を図る。「校区カルタ」とも連携。平成27年度は3校区を予定。	12月6日に出水南校区歴史文化の会と共同開催でまち歩きを実施。いくつかの団体で、事業実施の協議を行っているが、関係者の同意や協力が必要であり実施時期等は未定。	75
5	B	【新規】井手の魅力再発見事業	② ③	■中央区内を流れる白川や井手への関心を高め、地域のまちづくりに活かしていく。平成27年度は、大井手をテーマとした学習会やまちづくりウォーク等を予定。	平成27年度は大井手をテーマとした学習会「大井手の楽校」やまち歩き等を順次開催 ・8/31(金)第1回:大井手についてワークショップ開催 ・10/27(火)第2回:大井手を守る会より講話、次回まち歩きの楽しみ方 ・11/28(土)第3回:地元小学生及び申込参加者50名で大井手の里川歩き ・12/6(日)第4回:まち歩き後の報告会・マップ作成ワークショップ ・1/29(金)第5回:シンポジウム「大井手を活かしたまちづくり」開催	1,500
6	A	アクティブシニア増殖プロジェクト	① ② ③ ④	■仕事、家事、趣味等で培ったノウハウを地域に活かしたい中高年世代を対象に研修を行い、「アクティブシニア」として育成し、地域の活性化につなげる。平成26年度の事業経験を踏まえ平成27年度は町内自治会や地域活動に参加する為の研修等を実施。	11月19日から1月にかけてアクティブシニアとして活動したい人を対象に4回の研修を実施。第2回目については、中央区で地域活動をしている方からお話、その後、参加者との意見交換会を計画している。第3回目は地域活動を実際体験していただく予定。広報は、11月号の市政だよりとちらしを配布している。	750
7	A	地域コミュニティづくり支援補助金	① ② ③ ④	■魅力あるまちづくりを推進するため、校区自治協議会や町内自治会等が主体的かつ継続的に行う、様々な分野の地域課題の解決や地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを財政的に支援する。	・H27.3.31～自治会・校区自治協議会等にチラシを配布し、募集開始。H27.5.29の〆切までに、予算総額1,000千円に対し、7団体956千円の企画提案があった。 ・H27.6.30に審査委員5名による審査会実施し、全団体採択。	1,030
8	A	校区の町内割入電子地図の作成と活用	③ ④	■平成26年度に作成した各校区の町内が線引きされた電子地図を、校区のまちづくり活動(子育て・高齢者見守り・防犯等)に活用してもらうための研修会を実施する。	平成26年度作成した町内割入電子地図を活用し、7月末から10月にかけて研修会を開催している。19校区から民生委員等206名の申し込みがあり、現在、基礎コース(113名参加)と応用コース(168名参加)が終了。 子育て・高齢者マップ作成コースでは地域の特色に応じたマップ作成方法を学び、校区ごとのまちづくり活動に活用する。	1,620
9	A	水前寺賑わいづくり支援事業	②	■区のまちづくりの大きな課題である水前寺界隈の活性化に向けた地域の取り組みを支援する。平成27年度は、平成26年度に続いて新水前寺駅近くにある「戸井の外公園」会場と熊本市を代表する観光地「水前寺成趣園」への玄関口である水前寺参道でのイベントを実施する。	平成27年度の「水まじ水前寺にぎわい祭り」の日程は11月7日、8日の二日間、戸井の外公園と水前寺成趣園参道の二会場で開催。企画・運営組織である「水まじ水前寺にぎわいまつり実行委員会」は、準備のために8月24日、10月19日に開催。開催後の反省と来年度の検討については、1月27日に開催予定。	1,800
10	B・C	【新規】食べて、話して、繋がろう中央区	④	■中央区役所と市民が協働で考案した「ペロタッチマニュアル」や「うまか体操」を活用して、歯で噛むことの大切さや食とのつながりへの理解を広げる取り組みを、活動を担う応援隊の育成とあわせて実施する。	6月20日、21日、応援隊隊員育成研修会を開催(13校区32名育成)。第1回区民講演会を7月5日に開催(126名参加)。その後、「ペロタッチ音頭」を作成し、隊員の活動により、10月11日出水南校区の体育祭で披露。活動要請が増えたため、他の活動との差別化を図る必要から「音頭」用の法被と「ペロタッチ指導」用のジャケットを作成した。また、『食の思い出エピソード』を募集し、11月の講演会で表彰。入隊希望・問合せがあるため、隊員基準の見直しと定期的なペロタッチ研修を検討中。	775
11	A	中央区ぼうさいキャラバン	③	■地域の防災意識を向上させるため、特に若い世代の参加を促すような「防災イベント」を校区との共催により巡回形式で実施する。	第1回を10月11日に白山校区で、第2回を10月18日に砂取校区で実施。第3回を1月17日に白川校区で実施予定。	1,000
12	A	中央区まちづくり懇話会		■区の特性を生かしたまちづくりの推進に関して、「まちづくり事業アイデア提案制度」により提案された内容等を協議する。また、作業部会において個別の事業案づくりを行う。	第1回を5月22日、第2回を7月27日、第3回を10月26日実施。第4回を2月中に実施する予定。	740

【平成27年の取り組み方針】

○広くまちづくりへの関心を喚起し、また区民間、地域間の連携を促すため、引き続き多様な手段を用いた効果的な情報発信と情報共有に努める。

○校区を単位としたまちづくりに加え、校区にとられず区内全域からの参加を前提とした事業を充実する。